

(参考) 環境と保健に関する地域フォーラムについて

1. 目的:

- ・ 地域における環境保健に関する問題に、地域のキャパシティーを高めることにより、より効果的に対処する。
- ・ 環境担当大臣と保健担当大臣の協力を強化し、地域内での環境・保健に関する共通の戦略や規制の実施を促進する。

2. 事務局:

国連環境計画アジア太平洋事務所 (UNEP-ROAP) 及び
世界保健機構西太平洋地域事務所 (WHO-WPRO)
(アジア開発銀行等の国際機関が協力)

3. 構造:

- ・ 閣僚級のフォーラムを3年に一度開催予定。第2回会合は2010年を予定。
- ・ きめ細かな議論を可能とするために、大気環境、水供給・処理・衛生、廃棄物管理・有害廃棄物、有害化学物質、温暖化・オゾン層破壊・エコシステム、危機・災害対応計画の6つのテーマ別ワーキンググループ (TWG) が設けられている。現在、我が国は、を除く5つの TWG のメンバー国に加わっており、については議長国を務めている。